

カトリックさいたま教区サポートセンター ボランティア活動報告⑫

第35チーム・2011年11月24日(木)～11月29日(火)

■湯本サポートステーション（福島県いわき市） （信徒女性2名、シスター1名、計3名）

木曜日 11:00 教区事務所出発

14:30 交流カフェ着、わかちあい

16:30 夕食の買い物

17:00 湯本ステーション到着、食事準備

18:00 食事、ミーティング

金曜日 09:00 「初冬の小さな祭り」27日の打ち合わせ

09:30～10:00 カフェもみの木へ

ボランティアと交流、昼食

12:00 いわき教会へ

13:00 傾聴ボランティアみみの会とミーティング

13:30 傾聴のため仮設住宅へ

15:30 わかちあいと報告

16:30～17:45 「初冬の小さな祭り」打ち合わせ

18:30 夕食準備と夕食、ミーティング

<報告> 4班に分かれて、前回訪問したお宅へ。良い天気
で外にいらしてお話している方が多く、日曜日のお祭りのことは皆さんが楽しみにしている様子。また二重サッシの工事が完了して音や寒さ対策をしてもらって嬉しいとも聞いた。また、岡山の幼稚園のお母さまたちが編んでくださったひざかけをお渡しして喜んでいただいた。訪問した方々はとても好意的でカフェもみの木でいただいた上着がとても嬉しいともおっしゃっていた。

土曜日 07:15 朝食

08:00 大掃除（高松教会メンバーの宿泊、ミサ、うどん打ちの場所作りのため）

10:30～15:30 もみの木カフェにて交流、傾聴

16:00 炊き出し準備

19:30 入浴

20:30～23:30 夕食と片付け

<報告>

- ・ もみの木カフェに7人の来訪者があり、対話した。
- ・ 子供の3人兄弟が遊びに来ており、少し遠い学校に行っているが、こちらで間借りして通学しているとの話を聞いた。
- ・ 冬物衣料、ひざ掛け（川越教会の信者さんが編んでくれたもの）、マフラー、ソックスなどを棚に陳列した。手にとり、使うと言ってくれた。
- ・ 午後2時すぎ、高松教会の信者さん11名（女性2名、男性9名）来訪を受けた。休む間もなく、さぬきうどんを作っていた。私たちはネギを刻んだり野菜を切ったりのお手伝いをした。

日曜日 07:00 ミサ（浜口神父司式）

08:50 山口公園集合

本場さぬきうどんと冬物バザー

14:30 後片付け

15:30 いわき教会着

交流会準備

17:00～18:30 交流会



高松教区「手打ちうどん炊き出し隊」



大きな釜でうどんをゆでる

<報告>

- ・ 大きな鍋と火力でうどんをゆでる。11 時ごろから 100~150 人ほどのお客の行列ができた。神父と信徒が手際よくうどんをゆで、トッピングをのせてわたす。
- ・ 別の会場ではバザー。目的物をねらって走る人の姿もあった。
- ・ よさこい踊りもあり、賑やかで盛り上がった。
- ・ 京都の小さき姉妹会の Sr. ベロニカがクリスマスの紙芝居をしてくださった。子どもたちが熱心に見ていた。
- ・ うどんは計 550 食。交流会では煮込みうどんを作ってください、おいしくいただいた。

2011年11月27日(日)

11月27日(日)、「初冬の小さな祭り」が行われた。高松教区からマイクロバスで14時間走り続けて、有志の方々が、やまぐち公園に「讃岐うどん」を作りにきてくださった。前日から湯本教会に泊まりこみ、全員でうどんをこねた。ダシもいりこみ昆布の本格的だし、お揚げも水と醤油にこだわった一品だった。トッピングは、ナルトと葱。地元の皆さんもこしのある手打ちうどんに感激！何より遠方からやってきたことに喜んでくださった！！全部で450食用意したけれどまだ行列が…。イエスにならって奇跡?? 550食ができた!!地元のいわき教会のボランティアの方もCOFFEEのサービス。よさこい踊りもあった。



よさこい♪

イベントは、いわき教会の方々が抽選会や無料バザーをして盛り上げてくださった。これから本格的な冬。仮設の方々にとって、毛布やジャンパーはありがたいとの話だ。京都からは、クリスマスの紙芝居と木杵を持って

シスターが来訪してくださった。月曜日は、久ノ浜まで車で。海岸で亡くなられた方々のための祈りを捧げて帰路に着いた。



久ノ浜で亡くなられた方々のために祈る



英語・タガログ語ミサの様子

- 月曜日 07:30 ミサ
08:20 朝食
09:30~11:00 久の浜、四倉の被災地見学
12:00 もみの木カフェへ
15:10 仮設住宅訪問
16:20 湯本ステーション帰着
20:00 夕食とミーティング

<報告>

- ・ 土屋神父、浜口神父、高松教区の信徒たちと一緒に、久の浜を見学。現地で亡くなった方、避難されている方のためにお祈りする。
- ・ もみの木カフェに到着後、高松の方たちは小名浜教会に立ち寄ってお帰りになった。
- ・ 午後から仮設訪問。4軒すべてがお留守。残念。ここは檜葉の方たちが入居している。
- ・ 途中、豊間の方と会い、昨日のうどんはおいしかったと喜ばれ、Sr. ベロニカの紙芝居も好評。がれきも残らず我が家のすべてを流された方がそのように話してくれたのが、印象的だった。
- ・ 昨日お会いした人が来て、おむつ(大人用)をいただき、とても助かったと言われた。